

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 3月25日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	使用済燃料プールの冷却水を循環している燃料プール冷却材浄化系ポンプ(B)において、地震発生後に停止要因となる警報が発生しない状態で自動停止したことが認められたため、原因調査・対策検討。 システムに問題がないことが確認できたことから、3月17日1時43分に自動停止した燃料プール冷却材浄化系ポンプ(B)を再起動した。 また、燃料プール冷却材浄化系ポンプ(B)自動停止による使用済燃料プールの水温上昇はなかった。	GⅢ	3月16日
2	2号機	エリア放射線モニタ記録計において、チャンネル25からチャンネル42までが記録紙に印字されていないことが認められたため、当該記録計を点検・修理。 なお、当該チャンネルの指示値の確認と警報発生機能には問題ないため、放射線管理上の影響はない。	GⅢ	3月19日
3	3号機	使用済燃料プールの冷却水を循環している燃料プール冷却材浄化系ポンプ(A)において、地震発生後に停止要因となる警報が発生しない状態で自動停止したことが認められたため、原因調査・対策検討。 システムに問題がないことが確認できたことから、3月17日0時22分に自動停止した燃料プール冷却材浄化系ポンプ(A)を再起動した。 また、燃料プール冷却材浄化系ポンプ(A)自動停止による使用済燃料プールの水温上昇はなかった。	GⅢ	3月16日